



専修大学社会体育研究所公開シンポジウム 2012 を終えての集合写真

CONTENTS

■ 専修大学社会体育研究所公開シンポジウム 2012	
スポーツの力を考える「スポーツを通じた社会開発」	4
挨拶 佐藤 雅幸	5
挨拶 内野 明	5
基調講演「スポーツの持つ力 —ロンドンオリンピックから考えるスポーツの好循環」	6
鈴木 寛	
第1部 対談「スポーツの持つ力 —スポーツが復興に果たす役割」	8
鈴木 寛・大矢根 淳・久木留 毅	
第2部 シンポジウム「スポーツの好循環 —カレッジスポーツの位置づけ」	14
伊調 馨・米満 達弘・松本 隆太郎・鈴木 寛・佐藤 雅幸・久木留 毅	
■ 平成 24 年度専修大学社会体育研究所韓国研修会報告	
【報告】 崇実大学におけるスポーツと IT に関する取り組み —スポーツ IT 専攻の設立とその挑戦—	22
チョン・テジュン・李 宇諤・齋藤 実	
崇実大学国民生活体育研究所との研究協力の展望	25
佐藤 雅幸	
韓国体育科学研究院 (KISS) 施設見学およびその取り組みについて	26
久木留 毅・時任 真一郎・富川 理充	
泰陵選手村施設見学および強化の取り組みについて	27
渡辺 英次・相澤 勝治・吉田 清司	
韓国におけるスポーツ政策とサッカー界の現状	28
飯田 義明	
随想 韓国研修会	30
佐竹 弘靖	



■ 研究所員報告

第 30 回オリンピック競技大会 (2012 / ロンドン) における帯同報告 日本選手団本部長・情報戦略スタッフとして 久木留毅	32
剣道における左下腿傷害に関する研究 — 振り返り動作における足さばき方法に着目して — 齋藤実	33
テニスの試合におけるアンフォースドエラーの検討 — Futures 出場選手と大学女子選手との比較 — 平田大輔	34
非侵襲ヘモグロビン継続測定のスポートトレーニング利用検討について 時任真一郎	36
大学運動選手の体格・運動能力測定結果と競技種目との関係について 渡辺英次	37
2013 2nd. ITU Science and Triathlon World Conference に参加して 富川理充	38
女子レスリング選手の入浴法とコンディショニングに関する実態調査 相澤勝治	39
サッカー選手の認知的側面を含めたトレーニングに関する研究 — 日本と韓国の比較をもとにして — 李宇諤	40
編集後記 事の成るは 成る日に成るにあらず 佐藤雅幸	42